奈良県立大淀·奈良南高等学校 中期計画

【高等学校用】

ENG 7 12/11			
対象期間		令和4年4月~令和7年3月	
本校の使命(スクール・ミッション)		地域とともにある学校づくりを推進し、保護者や地域住民等が参画することにより、信頼される「魅力ある学校づくり」 に努めます。また、様々な教育活動を通して人権尊重の精神をもち、社会に貢献する自立した人材を育成します。 普通科・情報科学科・総合学科・専攻科を有する高等学校として奈良県・地域社会のニーズに応えていきます。	
	入学者の受け入れに関する 方針 (アドミッション・ポリシー)	本校では、次のような生徒を積極的に受け入れます。 ・本校の使命や教育方針を実践できる生徒 ・基礎的な学力が身に付いており、主体的・探求的に取り組める生徒 ・人権尊重の精神に徹し、他者を認め、社会貢献の意識の高い生徒 ・将来、奈良県内の企業等で建築や土木の業務に従事する意思を有しているもの(専攻科)	
	教育課程の編成及び実施に 関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	本校では、確かな学力、豊かな人間性、たくましい心身を育成するため以下の教育を行います。 ・生徒一人一人の興味・関心、進路選択に応じたカリキュラムを編成します。 ・学力の向上を図り、生徒一人一人の自己実現を目指します。 ・道徳心や公共心を育み、ボランティア活動を推進し、社会の一員として社会に貢献する精神を育てます。 ・基本的な生活習慣を身に付け、規範意識を向上させることにより、正しい判断力を涵養します。 ・部活動への積極的な参加を促し、体力・気力の向上を図ります。 ・専門的な内容をより深く学び、資格等の取得を目指します。(専攻科)	
	育成を目指す資質・能力に 関する方針 (グラデュエーション・ポリ シー)	本校では、卒業(修了(専攻科))までに、以下の資質・能力の育成をめざします。 ・確かな学力や自主的創造的な態度や能力を身に付け、社会に貢献することができる。 ・人権尊重の精神に徹し、規律を重んじ、道徳心や社会の連帯意識を身に付けている。 ・国際理解、情報化、価値観の多様化などの社会の変化に対応できる。	

奈良県教育振興基本計画(「奈良の学び推進プラン」)が示す各テーマごとの学校教育目標

テーマ	学校の教育活動に関する目標	令和6年度末目標值等
	健康教育の充実	心身に関する配慮生徒に対する研修機会の増加
I.こころと身体を子どもの成長に合わせ てはぐくむ	食育の推進	保健所と連携した望ましい食習慣の確立
	運動習慣の定着	普段の運動習慣を身に付ける指導の実施 授業・部活動への参加率を高める
	進路実現を意識した基礎的な学力の向上	基礎学カテストでの成績 (スコア) の向上
2. 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐくむ	教職員の授業力・資質向上	各教科の研究授業を実施年1回以上 生徒・保護者の授業満足度の向上
	学校における働き方改革の推進	超過勤務時間10%減
	インターンシップ等の充実	インターンシップ等の参加率25%以上
3. 働く意欲と働く力をはぐくむ	キャリア教育の推進	進路選択時のキャリアパスポート活用率50%以上
	キャリア意識・職業意識の高揚	就職応募前見学の参加率100%
	地域社会に貢献する人材の育成	リーダー研修会の実施年2回 出前授業、体力測定支援の実施
4. 地域と協働して活躍する人を育てる	ボランティア活動の充実	通学路清掃年4回実施 校外美化活動年3回実施
	学校運営協議会の推進	年間3回実施
	不登校への対策	生徒理解、支援シートの活用 不登校生徒理解のための会議年3回実施
5. 地域で個性が輝く環境と仕組みをつく	人権教育の推進	人権職員研修年3回実施
3	特別支援教育の推進	個別の教育支援計画の作成 ケース会議年7回実施
	いじめ対策	生徒アンケート・二者面談の実施 年2回実施 いじめ防止対策委員会の実施 年3回実施